

多世代交流施設「豊坂ほっと館」



集会室

1 建築概要

- ・ 構造：木造 2 階建て
- ・ 延床面積：550.05 m²
- ・ 内装木質化面積：550.05 m²
- ・ 木材使用量：85.4m³（うち あいち認証材 83.7 m³）
- ・ 施主：幸田町
- ・ 設計：(株)阿波設計事務所名古屋支店、名古屋大学大学院 太幡研究室
- ・ 施工：佐々木建設(株)
- ・ 竣工：2018年3月
- ・ 所在地：額田郡幸田町大字六栗字西山 2-619

2 施設概要

多世代が集えるコミュニティ施設（主な機能は児童館）

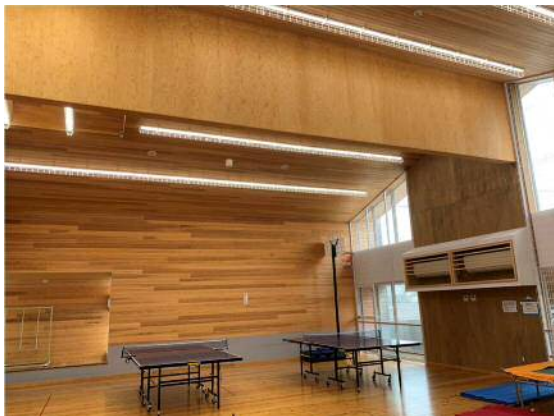
3 コンセプト/特徴

子どもたちが木に触れ合うことで、木の温かみや安心感を感じることができるよう、床・壁・天井には杉板の無垢材を採用し、木に包まれた空間となるよう配慮した。

全ての柱と梁、及び床・壁・天井・外壁に愛知県産スギ（無垢）を使用。外壁・軒天井には岐阜県産ヒノキ（無垢）を使用。

光や風の環境分析と児童館特有の行動分析をもとに、建物中央に10枚の耐震壁を設置。その壁に幸田町を象徴する色で配色することで地域の自然や歴史を感じ、愛着の持てる空間となることを目指している。

第3回あいち木づかい表彰優秀賞 受賞。



遊戯室



中庭や集会室などの空間をつなぐ廊下